



2011年6月19日

# いま起きつつあること…

平和講演会から

**あなたも  
わたしも、ただの  
「番号」になる—  
安心しい共通番号制  
について考える**

昨年の日本中会平和講演会は、「あなたもわたしも、ただの『番号』になる——恐ろしい『共通番号制』について考える」と題して、白石孝氏（『共通番号制なんていらない』著者）と、関口博氏（前国立市長・国立のぞみ教会員）をお招きし、話を伺えた良い時でした。

## 災害時の活用といつ 目的は後付け

最初に白石氏が「共通番号

携帯できるだろうか？ 乳幼児・要介護のお年よりも常時携帯するのだろうか？ と疑問の声が聞かれた。また、医療機関の話によると、カード

題点」という観点からお話をしてくれました。マイナンバー法の目的は①より木目細やかな社会保障給付の実現、②所得把握の精度の向上等の実現、③災害時ににおける活用、④自己の情報や必要なお知らせ等の情報を自宅のパソコン等から入手でき、⑤事務・手続きの簡素化、負担軽減、⑥医療・介護等のサービスの質の向上などと、大綱に明記されている。「うちの『災害時の活用』について、カードの有効性を東日本大震災被災地の自治体職員に話を聞いたところ、いつも襲ってくるかも分からぬ災害時に、自分の番号を暗記している人がどのくらいいるだろうか？ 就寝時も外出時も風呂に入っている時も常に

## 住基カードは5%の人 しか持っていないが…

そして、税・年金・健康保険・介護保険などの情報連携という問題については、どこ

かで県によると思えば絡んでいい」となる。

にB型とかかれていたから、

そのまま輸血するということ

はあり得ない。輸血をする場合はちゃんと確認してからでなければ輸血は行わないとい

う答えだった。

ちなみに、住基カードの発行数は10年間で560万枚と

ついていた訳ではなく、後からつけたという部分でリアリティを持っていない。その理由として、2011年2月に基

本方針が出されたが、この中には「災害時の活用」が入っ

ていなかつた。しかし、2011年4月に出された要綱に

登場した。この間に3・11東日本大震災があつたから、後付けしたのだろうと考えられるとこう」とだ。

## 他国では情報流失や 犯罪が多発

次に、共通番号制度をもつている他の国の現状だが、韓国は50年前から住民登録制度を行っている。これは南北緊張の中、スパイを排除しようとという動きと重なり、国民に受け入れられた。しかし、2008年1月から2011年11月までの間に1億2千万人分の個人情報の流失がつた。つまり4年弱で韓国人1人が2回以上被害を受けて



2011年6月19日

# いま起きつつあること…

白石氏は最後に、今後のスケジュールがどういつものなつかについて触れられた。大綱には2013年には個人・法人番号が付与され、5年後をめどに利用範囲の拡大を含めた番号法の見直しを引き続き検討すると書かれていたと話された。

「い」と総務省が東京都を通して是正勧告をしてきた。住基ネットでは6つ程度の情報が管理されている。それは住所、氏名、生年月日、男女別、履歴などだが、共通番号制は、税・福祉・労働保険・介護保険・年金・医療の6分野に開放される。アウシコビツツ刑務所の中では人を番号で呼ぶことによって人格を無くさせた。それにより大量虐殺が行われた経緯がある。一つのカード、一つの番号について管理しようとする恐ろしさがそこにあら。

一面、プライバシー面でもガードしていく、本当に必要と認められれば開示していく。これは口々被害者を守るなどができるところ。しかし、今後は警察ですから見せてくださいと言えばスルーしてしまう。

民間開放といつては、保険会社、医療機関等で働いている人ならば、その人の歴史などを見ることができる、就職・昇進・結婚などで差別につながることもありうる。今後、共通番号制ができるたら、予言的に言えば、その人の行動履歴・思想信条のようなも

り、国が個をソフトホールするのを可能にする世の中に  
なつてよいのか、そのようなな  
時代の問いの前に立たされて  
いる私たちは、田を覚まして  
このことに向き合わなければ  
と思つていますと話された。

アメリカではソーシャルセキュリティ番号があり、2000年から2008年までの間に、なりすまし事件が一億一千万件以上あった。このことを受けたアメリカ国防省は2008年に独自に分野別番号の採用計画を検討し、2011年4月に共通番号に変えて国防省本人確認カードを使用している。

ふつて、それをハード的にしないで管理するシステムが実現すれば必ず共通番号制にながり、監視社会・管理社会になるのが目に見えていたので切斷していた」と語られた。本来、住基ネットは国のシステムではなく、自治体の自治事務と言られて完成した緯がある。ところが、いざつながつたら国のシステムとい

**プライバシーが  
おかされる危険**

共通番号制については、今まで反対していたマスコミも今までと違い、「社会保障を充実させるために」という言葉によつて納得してしまつた。

現在は、警察であろうが誰であろうが個人情報を開示するということはセキュリティ

のまで、個人データとして蓄積されていくことになるとと思う。

## プライバシーが おかされる危険

私たちは時代の問い合わせ  
前に立たされている

のまで、個人データとして蓄積していくことになると思ふ。